

滋賀医科大学医学部附属病院産科オープンシステムの課題

中長期的には、**基幹病院への本システムの移行。**

ローリスクにおいても分娩時の異常は発生する可能性がある。

↓ 診療所医師の負担軽減。

基幹病院の**産科医師確保。**

↓ 産科医師の**処遇・待遇改善。**

本システムを利用し、来るべき実働医師の減少にも耐えうる**医療資源の有効活用。**

産科オープン・セミオープンシステムを実施している施設と同施設にて分娩をした褥婦の意識調査結果

社団法人 日本産婦人科医会 医療対策部・医療対策委員会 平成 19 年 3 月

セミオープンシステム実施施設数 : 18 施設
同分娩数 : 169 症例

分娩時に診療所の医師は立ち会いましたか？

	件数	%
分娩時に診療所の医師が立ち会った	17	10.1
分娩時に診療所の医師が立ち会わなかったが、入院中に来た	46	27.2
分娩も入院中も診療所の医師は来なかった	97	57.4
無回答	9	5.3
総計	169	100.0